【VC様式2】

※本事業成果のとりまとめに必要となるため、提出期限（5月末日または認定終了日から61日が経過する日）までに必ずご提出ください。「３．投資規模の推移」については、上記期限より前にご提出いただく予定です。別途ご案内いたします。

※「創薬ベンチャーエコシステム強化事業／ベンチャーキャピタルの認定」に係る公募の申請書別添やその後の変更届ご提出後、法人概要および主要役職員の変更、活用ファンドの追加、ハンズオンメンバーの追加（または削除）等がある場合は、速やかに変更届をご提出ください。

※AMEDの本事業ホームページで公開している認定VCコンタクト先一覧に追記や修正がある場合は、申請書別添（別添\_7）に記載して提出してください。

※本報告書は5ページ以内を目処に作成してください。

※青字は削除した上で提出してください。

提出日：令和○年○月○日

VC管理番号：

令和○年度　活　動　報　告　書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機関名 | ： |  |
| 所属 役職 | ： |  |
| 代表者氏名 | ： |  |

（押印省略）

**１．創薬ベンチャー企業のソーシング活動**

* 本事業の目的に適う創薬ベンチャーを見出すために行ったソーシング活動について、具体的に記載してください。
* 本事業の創薬ベンチャー公募の応募及び採択のために行った支援について、具体的に記載してください。次の公募が実施される場合、提案を検討している案件について、以下項目を可能な範囲で記載してください。
	+ 創薬ベンチャー名称 ：実名を記載できない事情のある場合は匿名で結構です。
	+ 疾患・モダリティ等（開発技術の概要）
	+ 現在の開発フェーズ
	+ 検討状況（出資額等）：社内での出資検討状況、あるいは事業者に課す条件を記載してください。新たなファンド活用の可能性がある場合などがあれば記載してください。

**２．創薬ベンチャーエコシステム強化への取組**

* 当該年度における、日本国内における創薬ベンチャーエコシステム強化（資金、技術、雇用、国内投資、人材育成などによる還元）、グローバルな創薬コミュニティとの連携強化につながる取り組みについて記載してください。
* 現在支援している案件や支援予定の案件について、海外市場での事業化を見据えた支援を計画している場合、その内容について記載してください。
* 今後設立する予定のファンドについて、計画や進捗がありましたら、記載できる内容を本項目に記載してください。

**３．投資規模の推移**

* 「新経済・財政再生計画改革工程表2021」（令和3年12月経済財政諮問会議）「多年度にわたる基金事業のPDCA強化」及びAMED中長期目標（第２期）において、本事業開始年度（令和3年度）から本事業終了年度（令和13年度予定）まで、以下数値の取得が求められております。ベンチャーキャピタル認定契約書第9条第2項に基づき、認定終了後も本指標をご報告いただきますのでご了承ください。
* 毎年度、数値を追加してください。
* 「創薬ベンチャーへの投資額」については、「創薬ベンチャーエコシステム強化事業／ベンチャーキャピタルの認定」（別添\_2）出資実績と同じ基準で算出してください。
※（別添\_2）における創薬分野については、申請時と同様、医薬品や再生医療等製品の開発に加え、医薬品や再生医療等製品のシーズを創出する技術（創薬プラットフォーム技術）など創薬に関する技術開発を対象とします。
* ドルやユーロでの出資については、出資日の為替レートで円換算して記載して下さい。

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **年度** | **総投資額** | **創薬ベンチャーへの投資額** |
| **国内** | **国内外合計** | **国内** | **国内外合計** |
| 令和3年度 |  |  |  |  |
| 令和4年度 |  |  |  |  |
| 令和5年度 |  |  |  |  |
| 令和6年度 |  |  |  |  |
| 令和7年度 |  |  |  |  |
| 令和8年度 |  |  |  |  |
| 令和9年度 |  |  |  |  |
| 令和10年度 |  |  |  |  |
| 令和11年度 |  |  |  |  |
| 令和12年度 |  |  |  |  |
| 令和13年度 |  |  |  |  |

**４．その他**

* 上記以外の連絡事項、記載事項等ございましたら記載してください。